

Dr. SCALP

P-UP ドクタースカルプ

メディカルケアで最先端の美顔プログラム

特有の光のエネルギーでお肌にダメージを与えることなく肌全体を刺激し、健康な肌へと整え、美肌をサポートします。

気になる肌トラブルへの効果の期待が高まります。

超美振動P-UP®波を加工することにより、放射のパワー・浸透を促進します。

直接肌にあたる素子部には、お肌にやさしい「チタンコーティング」がされていますので、

お肌が敏感な方でも安心してご使用いただけます。

Le Soin

P-UP ル・ソワン(洗顔石けん)

落とす成分は肌にとって重要なポイントただ洗うだけじゃない、眠っていた美しさが蘇る

天然成分100%のオリジナル洗浄成分が、皮脂や汚れをしっかり取り除きながら、 内側から輝くような透明感と肌のトラブルを防ぎます。 なめらかな弾力性のある泡で肌を包み込むようにパックするのもおススメ。 毛穴をきれいにし、キメの整った美しい素肌へと導きます。 薄いお化粧ならメイクオフも可能です。



Face Brush

P-UP フェイスブラシ

超極細毛が毛穴の奥や皮溝の汚れを落とします

超極細毛先(0.5ミクロン)で指だけでは落としきれない 角質や皮溝の汚れまで丁寧に洗えます。 濃密集のブラシは肌当たりもソフトで、洗顔と同時にお肌を優しくほぐします。





Silky Spa

P-UP シルキースパ

天然成分100% 界面活性剤を使用せずに汚れを落とす

通常では十分なケアが出来ない、頭皮や肌の洗浄を重視した、100%天然成分のクレンジング剤です。界面活性剤を使用せず、主要成分のバイオミネラルが皮脂のつまり、スカルプ、頭皮の汚れを分解、除去します。

さらに、炭酸+植物成分との相乗作用により、脂性抑制、ふけ抑制作用、抜け毛防止、育毛促進作用、頭皮賦活作用が期待できます。また、地肌のニオイやフケを抑え、肌・頭皮環境を健やかに保ちます。

BIO-X

P-UP テラウォーター BIO-X

スキンケア、髪や頭皮のポテンシャルアップに イオン化水素で悪玉活性酸素の対策に

「年齢と共に働かなくなってしまった機能や、本来備わっているのに眠ってしまっている 機能を、正常に働かせるには欠かすことの出来ない水。

P-UP テラウォーター BIO-Xは、高濃度のミネラルウォーターに水素水(H3O)をブレンド。 更に超美振動P-UP®波の加工を施した全く新しいタイプの水で、抜群の浸透力を誇ります。 肌や毛髪の内部より働きかけ、エイジングケア※1やスキンケア、髪を最高のコンディション に保つサポートをします。

※1 年齢に応じたお手入れのこと





Le Temps

導入化粧水 P-UP ル・タン

今までにない肌感覚。 今の私が一番美しいスキンケアを

50種類の植物の恵みのみを凝縮させたエイジングケア^{※1}。なじませた瞬間から肌に溶け込むような驚きの浸透力^{※2}で肌を整え、トラブル知らずの肌へと導きます。後に続くスキンケアの浸透や効果も高めます。また、お化粧直しやメイクの仕上げにも最適です。

※1 年齢に応じたお手入れのこと ※2 角層まで

Le Blanc

P-UP ル・ブラン(美白クリーム)

年齢を重ねるごとに変わる肌の悩みに注目した 医薬部外品のエイジングケア

美白※1有効成分アルブチンを配合。内側はふっくら、表面はピンと張ったハリのある肌※2へ 潤いと栄養を肌にチャージ。水分を抱え込み、潤いの続く肌はお化粧崩れをも予防。 朝・晩はもちろん、一年中頼りになる薬用美白クリームです。

※1 メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ

※2 潤いによるツヤ感で立体的に見える





超美振動 P-UP®波とは



超美振動P-UP®波は最も健康な人(赤ちゃん)が発している振動と同じ波長をもっていると言われています。

最も健康な人が発する電磁波(テラヘルツ波)は生命光線とも育成光線とも呼ばれています。 超美振動P-UP®波とは、最もこのテラヘルツ波帯に近い電磁波です。

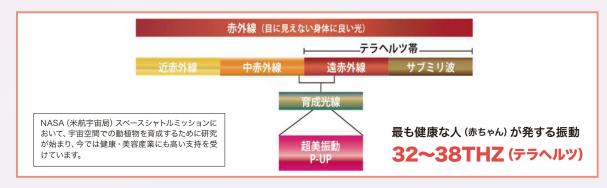
電磁波は加齢や病気、怪我などにより、自身の発する量が減少することで、あらゆる機能が低下し、体の不調を起こすといわれています。

超美振動P-UP®波(生命光線・育成光線)を受けることで共振運動が起こり、体内の低下した振動を元に戻そうとする働きが期待できます。

結果、細胞が活性化され、自然治癒力が高まり自身が健康で美しい体に戻そうとするのです。

「良い振動」と「悪い振動」





この電磁波(テラヘルツ波)は、自然界全ての物質や生命体が自身で放射していることは広く知られています。

更に、テラヘルツ波は最も体に良いものでありながら、いくら体に放射しても全く無害で安心、 安全であるとの研究結果もあります。